

一般質問発言通告書

発言順位 5 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成27年6月16日

三島市議会議長 松田 吉嗣 様

三島市議会議員 11 番

大房 正治



質問事項 1	少子高齢化と人口減少問題に取り組んだ地方創生について
具体的内容	
<p>政府は地方創生として2020年までの「総合戦略」を発表した。三島市はどのように取り組んでいるか伺う。</p>	
1 地方に人を増やすための施策として、移住支援や雇用創出と地方採用の現状は。	
2 地方大学の活性化と言われているが、日本大学国際関係学部と順天堂大学保健看護学部の今後の課題と対策は。	
3 三島市の公共施設・サービスの集約は。	
4 三島市独自の子育てを伺う。	
(1) 結婚から子育てまでの三島市の支援は。	
(2) 多子世帯と3世帯同居の支援は。	
(3) 三島市の合計特殊出生率は。	
質問事項 2	近隣市町との連携した観光について
具体的内容 昨年の日本へのインバウンドが1,431万人を達成された。静岡空港では、54万人の利用者のうちインバウンドは24万人であった。観光資源である世界文化遺産の富士山、世界文化遺産登録を目指している韮山反射炉や、世界ジオパーク認定を目指す伊豆半島ジオパークなど、周辺観光地のハブ機能が備わっている三島市は昨今対応が必要とみるが、どうか。	
1 インバウンドによる新しい観光の時代への対応は。	
2 先月、伊豆半島6市6町で台湾へトップセールスに取り組んだ。	
(1) その成果および今後の課題は。	
(2) 今後のPR活動として、観光協会や商工会議所等と共に東南アジアへの営業は。	
3 今年末に日本一の吊橋が完成予定であり、箱根西麓三島野菜がブランド化し、定着した箱根西麓が全国的知れ渡ってきたが、三島のゆかりのある源頼朝と推定鎌倉古道の開発は考えているか。	
4 伊豆地域の観光の現状と課題は	
(1) 広域マップ「INFO MAP三島」2万部を配布したが、近隣市町との協力はどうか。	
(2) また、伊豆マラソンとの連携し、マップ等を製作してはどうか。	
質問事項 3	今、社会問題になりつつある摂食障害の実態について
具体的内容	
<p>潜在的に、中学生・高校生が親や先生の目の届かないところで舐まれている実態について伺う。</p>	
(1) 三島市の摂食障害の実態はどうか。	
(2) 子供たちの成長を妨げる摂食障害の予防的な対策を考えているか。	